

# 平成19年度 鳥取県商工会連合会 地域資源活用支援事業スキーム

意欲ある地域小規模事業者

【目的】

- ・ 地域資源を生かしたシーズの発掘
- ・ やる気のある企業の支援
- ・ 全国展開できる商品の開発・改良
- ・ 地域ブランドの創出
- ・ 販路拡大と自立支援

- ・ 商工会、県連（商工会産業支援センター）のサポート、自立支援
- ・ 専門家派遣制度の活用
- ・ 関係機関との連携

## 新事業全国展開支援事業

- ・ 優れた地域資源を活用した新商品の開発、販路支援
- ・ 首都圏セールスプロモーションの開催
- ・ アンテナショップの試験設置
- ・ 見本市、商談会への出展
- ・ とっとり自慢等の情報発信
- ・ 事業費 800万円（10/10補助）

全国規模のマーケットを狙った新事業展開

## JAPAN ブランド支援事業

- ・ 因州和紙、智頭杉など県東部伝統産業の因幡ブランドづくり
- ・ 「仕切り」をテーマにしたデザイナーと生産者のコラボレーション、新商品開発
- ・ 事業費 900万円（2/3補助）

全国、海外に通用するインテリアブランドの確立

## 地域資源活用プログラム

- ・ 8月31日、国が鳥取県の基本構想を認定
- ・ 鳥取県が指定する地域資源を有効活用した事業化支援
- ・ 10月12日、国が県内商工会員の2社を「中小企業地域資源活用促進法」認定事業者として認定

新たな地域産業の創出

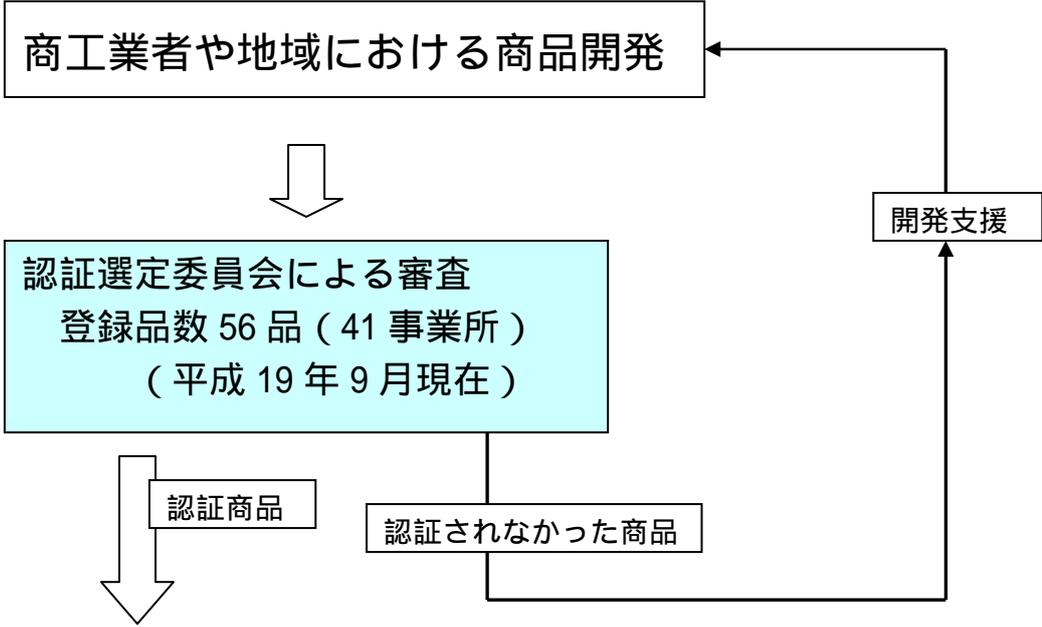
## とっとり自慢認証事業

- ・ 認証商品の選定
- ・ 認証シールの販売促進
- ・ 大型店等販売ブースの設置
- ・ 商談会の開催
- ・ カタログ、ホームページの活用
- ・ モニタリング調査の実施
- ・ 事業費 144万円（1/2交付金）

消費者、バイヤーの信頼度販売力アップ

## 売れる商品づくり認証事業「とっとり自慢」概要

**趣旨**  
「とっとり自慢」は「鳥取県内の商工会地域で地域の原材料を生かし、地域の文化や技術にこだわりをもって作られる食品」として、商工会が自信をもって推薦し、一定の基準に適合した地場産品に与えられるブランドマーク。  
認証された商品については、総合的かつ集中的な販路開拓支援を行っていく。  
「地域資源」を使った「鳥取らしさ」で「地産池消」を展開するもの。



- 販路支援**
- \* カタログの作成と拠点備置
  - \* 大型店等販売ブースの設置
  - \* 商談会の開催
  - \* ホームページの活用
  - \* モニタリング調査の実施



認証マーク（商標登録済）